

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK7)

(函館水試担当地区)

2013年4月10日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 2.5	4/9	0	3.8	30.95	0	0	0	10	0	
		5	3.8	32.81	0	0	0	0	0	
		10	3.7	32.94	0	0	0	0	0	
		15	3.7	33.01	0	10	0	0	0	
		20	3.7	33.09	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 6.0	4/2	0	3.7	32.44	0	0	0	0	0	
		10	2.9	33.07	0	0	0	0	0	
		20	2.7	33.10	0	0	0	0	0	
		30	2.7	33.10	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトゴニオラクス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部に出現しています。

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現していません。

水温は4月上旬は、噴火湾東部では3.6~3.8°C、噴火湾西部では2.7~3.7°Cです。

(担当: 馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK8)

(函館水試担当地区)

2013年4月19日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 5.0	4/16	0	4.4	31.45	0	0	0	0	0	
		10	3.4	31.83	0	0	0	0	0	
		20	0.9	32.61	0	0	0	0	0	
		30	2.0	33.05	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 4.5	4/16	0	4.5	31.71	0	0	0	0	0	
		5	4.0	32.47	0	0	0	0	0	
		10	3.7	32.70	0	0	0	0	0	
		15	3.2	33.05	0	0	0	0	0	
		20	3.0	33.09	0	0	0	0	0	
		25	2.9	33.11	0	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 9.0	4/18	0	4.3	32.66	0	10	0	0	0	
		5	4.0	32.66	0	0	0	0	0	
		10	3.9	32.69	0	0	0	0	10	Dn10
		15	3.8	32.70	0	0	0	0	0	
		20	3.8	32.85	0	0	0	0	0	
		25	3.7	32.93	0	0	0	0	0	
		30	3.3	33.05	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 5.0	4/15	0	7.8	33.39	0	0	0	0	0	
		10	7.9	33.81	0	0	0	10	0	
		20	7.8	33.82	0	0	0	10	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトゴニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブーラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾湾口部に出現しています。

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部、噴火湾西部、津軽海峡に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾湾口部、津軽海峡に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部、噴火湾西部に出現していません。

水温は4月中旬は、太平洋中部では0.9~4.4°C、噴火湾西部では2.8~4.5°C、噴火湾湾口部では3.3~4.3°C、津軽海峡では7.8~7.9°Cです。

(担当: 馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK9)

(函館水試担当地区)

2013年4月25日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 5.0	4/23	0	2.3	32.62	0	0	0	0	0	
		10	1.8	32.82	0	0	0	0	0	
		20	1.9	32.85	0	0	0	0	0	
		30	1.9	32.89	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 14.5	4/22	0	5.9	31.66	20	0	0	0	0	
		5	4.9	32.71	30	0	0	10	0	
		10	4.1	32.93	0	0	0	0	0	
		15	3.9	32.98	0	0	0	0	0	
		20	3.8	32.98	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 6.0	4/22	0	5.3	32.08	0	0	0	0	0	
		10	5.0	32.22	0	0	0	0	0	
		20	3.7	33.28	0	0	0	0	0	
		30	3.0	33.22	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルトイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部に出現しています。

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部、噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部、噴火湾西部に出現していません。

水温は4月下旬は、太平洋中部では1.9~2.3°C、噴火湾東部では3.8~5.9°C、噴火湾西部では2.7~3.7°Cです。

(担当: 馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)